新発田市　令和８年度　第８回定例記者会見（HP）

１　日　時　　令和８年10月30日（金）午前 11 時～
２　場　所　　ヨリネスしばた501会議室
３　内　容

【市長発表項目】

一般事項

〇「しばたマッチボックス」がスタートします。

11月１日からスタートする市公式短時間就労求人サイトを PR

〇R8 ふるさと佐々木中防災教育

佐々木中学校の生徒が、地域の方々と共に訓練を行い、災害に対する実践的技能をスキルアップします

〇T リーグ「静岡ジェード」ホームゲームの市民無料招待
「桐生祥秀選手かけっこ教室＆トークショー」の参加者募集

卓球の名門「新発田クラブ」からプロとなった選手たちの凱旋試合と、日本陸上界のトップアスリートから直接学ぶかけっこ教室を PR

〇市民生活課窓口受付時間短縮とコンビニ交付手数料値下げのお知らせ

市民生活課の窓口受付時間の変更と、市役所に行かずに利用できるお得で便利な証明書のコンビニ交付を PR

〇【新発田産コシヒカリ】台湾大手スーパーマーケットで取扱い開始

台湾大手スーパーマーケットで新発田産米の販売開始を PR

あいさつ

○おはようございます。寒くなり、北海道や青森では降雪のニュースが聞こえてきています。今年は冬が早いかもしれません。降雪地の市長の立場からすると、除雪費がかからないような冬になってほしいと思っているところです。

○毎日のように不正アクセスによる情報漏洩や PHP の脆弱性対応によるサービスの一時停止などの事案が報道されています。
当市においても、現在は復旧しましたが、災害情報を発信している「新発田市あんしんメール」の運営事業者が攻撃を受け、当市の配信登録者の情報に漏洩の可能性があることについてお伝えしたところであります。

○また、ふるさと納税のポータルサイトの一部運営会社も被害に遭い、サービスがストップする事態になっています。秋口から年末にかけては寄附がピークを迎えます。そういうタイミングなので、少し厳しいと感じています。今年は、なんとか 15 億円を目指し、次は 20 億円ともくろんでいるので、セキュリティの強化と再発防止に努めてほしいと思っているところであります。しかし、一つクリアしてもまたそれを上回る手段が出てきます。まさに、AI と AI とのぶつかり合いで、手塚治虫さんの「火の鳥」を思い出させます。

○先日、新潟市長選があり中原さんが3選を果たされました。中原さんを応援している一人として嬉しいことでした。彼とは不思議な縁があり、私の市長1期目の選挙のときでした。保守系の候補者には自民党など保守系国会議員から、革新系の候補者には革新系国会議員から為書きが並びましたが、私は「新発田党新発田派」として出たので、国会議員からの為書きは全くなかったのですが、なぜか、当時参議院議員だった中原さんの為書きが事務所に掲示してあったのです。それまで面識もなかったので、間違って送ってきたのかもしれません。こんな経緯があり、その後、仲良くさせていただいていました。その後、参議院議員選挙で彼が落選したことがあり、その際、私から「あなたは、議員より首長がタイプとして合うので、新潟市長選に出たらどうか」と言って彼の背中を強く押した一人でした。そのため、彼の 3 選は自分のことのようにうれしかった。
そして、来月は、私の 5 期目の戦いがあります。今、市政報告会で市民の方々にビジョンを伝えています。まだ、対抗馬のはっきりした声

明はありませんが、必ず選挙になるものとして私も選対事務所もがんばっているところであり、ぜひ、来月もこの場で皆様にお会いしたいと思っているところです。

それでは、会見項目を説明いたします。
はじめに、新発田市公式の短時間就労求人サイト「しばたマッチボックス」の開設についてです。

○当市では、農業や食品等製造業をはじめ、さまざまな分野で人手不足が深刻化しており、特に収穫期や繁忙期など、必要な時期に人材を確保することが課題となっております。

○こうした課題の解消と、市民の皆様の多様で柔軟な働き方を推進するため、株式会社Matchbox Technologies（マッチボックス テクノロジーズ）の就労マッチングプラットフォームを活用し、11 月 1 日から、市公式の就労マッチングサービス「しばたマッチボックス」の運用を開始いたします。

○このサービスは、1 日、数時間単位の「スキマ時間」で働きたい求職者と、一時的に人手を必要とする市内事業者を、迅速かつ簡単につなぐマッチングプラットフォームです。

○学生や子育て世代、シニア層、定年退職者などの新たな働き手の掘り起こしや、若い世代の市内就業、市民の副業の促進につながることを期待しております。

○また、市独自の取組として、人材不足が特に深刻な業種や時期に応じた重点的な情報発信を行い、必要とする業界に人材が円滑に届く仕組みづくりを進めてまいります。

○こうした取組を通じて、市内事業者の慢性的な人手不足の緩和と地域経済の活性化を図るとともに、地域の就労を支えるインフラとして定着・発展させてまいります。

次に、「R8ふるさと佐々木中防災教育」についてです。

○市立佐々木中学校では、生徒が被災した際に、自助・共助の気持ちで自ら行動できるよう、毎年「防災教室」を実施しています。

○今年は、11月11日（水）に自衛隊新潟地方協力本部新発田地域事務所の方をお招きし、「災害時、自分は何ができるか考えよう。自助と共助」をテーマに講話いただき、保護者や地域の方々とグループワークを通して更に学びを深めます。

○佐々木中学校の生徒たちは、地元自主防災会が実施する「合同避難訓練」や「防災講話」などの地域行事にも自主的に参加しており、地域の一員としてのかかわりを日ごろから大切にしています。

○この取組を通じて、子どもたちの地域防災意識がより一層高まり、いざというときに対応できる実践的技能のスキルアップにつなげてもらいたいと願っています。

○キラキラとした眼差しで、真剣に取り組む子どもたちの姿を、ぜひ見に来てください。

次に、「Ｔリーグ『静岡ジェード』ホームゲームの市民無料招待について です。

○Tリーグは、世界のトップ選手が集う日本の卓球リーグで、新潟県での開催は、２０２２年、２０２４年に続き、今回で3回目となります。

○今回は、１１月７日（土）と８日（日）の二日間開催されます。ホームチームの『静岡ジェード』は、昨シーズン優勝の『木下マイスター東京』、昨シーズン準優勝の『金沢ポート』に挑みます。

○『静岡ジェード』に所属する「新発田ジュニア卓球クラブ」出身の石山（いしやま）慎（しん）監督代行兼選手と本間唯斗（ほんまゆいと）選手の両選手にとっては凱旋試合であり、新発田市民は無料招待となっております。

続いて、「桐生祥秀（きりゅうよしひで）選手かけっこ教室＆トークショー」の参加者募集についてです。

○この事業は、日本生命保険相互会社様のご協力のもと、１１月２３日（月・祝）にカルチャーセンターで開催いたします。

○日本人初の１００ｍ９秒台をマークしたトップアスリートの桐生祥秀（きりゅうよしひで）選手から、走り方のコツや体を動かす楽しさを学び、間近でパフォーマンスを見ることができます。トークショーでは、ここでしか聞けない話や、桐生選手に直接質問することもできます。

○なお、見学のみの方は、申し込み不要で観覧することができます。

○Ｔリーグのホームゲームも、桐生選手のかけっこ教室とトークショーも、またとない機会ですので、是非、多くの方に会場へ足を運んでいただけるよう、広報のご協力をお願いいたします。

次に、市民生活課窓口受付時間短縮とコンビニ交付手数料値下げのお知らせです。

○１２月１日から、市民生活課窓口の受付時間を、午前９時から午後４時までに変更します。

○これまで、職員の勤務時間と窓口の受付時間が同一であったため、事務の効率化やサービス改善に向けた検討・準備の時間を十分に確保することができず、窓口での待ち時間の増大など、市民サービスの低下を招いていることが懸案となっておりました。

○受付時間を短縮することで、職員間の情報共有や業務改善に取り組む時間をしっかりと確保し、市民の皆様へのサービスの質をより一層高めて参ります。

○市民の皆様には多少なりともご不便をおかけすることになりますが、証明書のコンビニ交付手数料を一律 100 円値下げすることも併せて実施し、窓口においでいただかなくても手続きができるサービスを後押ししてまいります。

○今後は、コンビニ交付サービスや、スマートフォン等からのオンライン申請の普及をさらに促進し、時間や場所にとらわれない、より便利で快適な市民サービスの実現を図ってまいります。

最後に、新発田産コシヒカリの台湾大手スーパーマーケットでの販売開始についてです。

○当市はこれまで、「人のインバウンドと物のアウトバウンド」と称し、海外誘客と輸出事業を両輪に進めてまいりました。

○輸出については、平成29年度に台湾からスタートしたところでありますが、今回、輸出はじまりの地である台湾から嬉しいお知らせが届きました。

○新発田産コシヒカリが「新発田の殿様献上米」のパッケージをまとい、台湾ロピアで取扱ってもらえることとなり、10 月12日から台南エムオーピー店で販売を開始しているとのことです。

○販売価格は特価で199元・日本円で約966円、正規価格となると280元・日本円で 1,358 円とのこと。現地の米と比較しても倍近い価格差があるようですが、売れ行きは順調だと伺っております。

○令和 8 年産のコシヒカリ60㎏の JA の買取価格が18，500円に対し、輸出における買入価格は24，000円であることから、5，500円もの農家所得の向上に繋がっております。

○近年の米価の乱高下に影響されず、米農家の所得向上を進めたい。まさに私の政治信条であり、新発田にとっての稲作は今でも産業政策の一丁目一番地だと考えておりますので、今後も、私自らがトップセールスマンとなり、進めてまいりたいと考えております。

本日お知らせする情報は以上になりますが、他にもお配りした資料のとおりイベントなどを予定しております。

報道各社の皆様におかれましては、一つでも多く記事に取り上げていただき、新発田市を御支援いただきますよう、よろしくお願いいたします。